

第1号議案

2016(平成 28)年度 事業報告

認定特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

(2016 年度の重点事業)

- ① ワシントン条約 CoP17 の準備と参加
- ② 生物多様性保全の行動につなげる普及に関する研究
- ③ 種の保存法改正に向けた情報収集と他団体との連携による提言

1. 研究会運営

(1) 「公開理論研究会」

2016 年 6 月 11 日に総会と同日開催。

話題提供：並木美砂子理事 「野生イルカの展示目的による捕獲問題をめぐって～Animal Welfare の概念に基づく倫理要綱が求めること～」

(2) 上記を会報に掲載

2. 調査提言

(1) ワシントン条約、生物多様性条約など国際会議および世界の野生生物の状況を情報収集

WCC6 および CITES CoP17 に参加。WCC では日本自然保護協会が提案した辺野古の埋め立てにともなう外来種問題についての動議に賛同した。CITES では、政府代表等へのインタビューなど情報収集および SNS を使った情報発信を行った。

(2) 生物多様性保全の行動につなげる普及に関する研究（地球環境基金事業）

3 年計画の 1 年目として、報告書およびそれを基にした指導者向けのガイドブックの作成のため、日本においてどのような情報が不足し、また誤解されているのかを分析し、論文やヒアリングなどで具体的な事例を収集した。

(3) 種の保存法改正に向けた環境省主催の「あり方検討会」を傍聴、「野生生物と社会」学会の関連セッションや、その他シンポジウムなどに参加した。これらで得た情報を基にパブリックコメントに意見を提出した。

3. 生息地支援

JX 日鉱日石エネルギー（現在の社名：JXTG エネルギー）からの寄付により、ゴリラの生息地で活動する WCS コンゴとポレポレ基金を支援した。2012 年 8 月 30 日から始まったクリック募金は 2017 年 3 月 31 日に終了した。この期間に総額 17,661,638 円の寄付があった。事業報告は 1 年間 JXTG エネルギーのウェブサイトに掲載される。

4. 普及啓発

(1) 消費と絶滅に関する情報発信

調査提言事業および翻訳ボランティアのご協力により得た、消費と絶滅に関する情報のウェブサイト、印刷物等での情報発信した。英訳による発信も行った。

(2) セミナーの開催

㈱ラッシュの助成金により、アンナ・ネカリス（オックスフォードブルックス大学教授）を招聘し、スローロリスについてのセミナーを開催した。

(3) IUCN 日本委員会にじゅうまるプロジェクトの登録団体としてイベントに協力

7月 IUCN 親善大使のイルカさんコンサートでブース展示をし、スタッフ 1 名ボランティア 2 名で参加した。

(4) 講師派遣やパネルや動画などの貸し出し

依頼はなかった。

(5) メールマガジン、ウェブサイトなど電子媒体による発信を継続

CITES での発信によりフォロワーが増加した。

ツイートインプレッション 184,644 (過去最高 6 万)

ツイッター 392 (9 月頭時点) → 586 (3 月時点)

Facebook 380 (9 月頭時点) → 483 (3 月時点)

5. 国際会議参画

(1) IUCN、SSN、CBD アライアンスなど国際団体のメンバーとして情報収集と情報発信

(2) IUCN 世界自然保護会議（2016 年 9 月 1 日～10 日 ワイキキ）に参加し情報収集を行った。

(3) ワシントン条約 CoP17（2016 年 9 月 24 日～10 月 5 日 ヨハネスブルグ）に参加

(4) ワシントン条約研究強化事業（新規）

ワシントン条約、持続可能な利用、生物資源に関する研究を行っている修士・博士課程の学生を公募・選抜し、JWCS のインターンとしてワシントン条約 CoP17 に参加してもらう計画だったが、寄付が集まらず中止となった。

(5) 生物多様性条約 COP13（12 月 4 日～17 日 カンクン）に参加。

6. 会報発行

年 3 回発行

7. NPO 運営

(1) 事務局員 2 名（週 3 相当）、1 名（週 1 相当）ボランティア 2 名で運営。

(2) 劇団前進座によるチャリティー観劇会（5 月）寄付者 1 名、IUCN 親善大使イルカさんコンサート（毎年 7 月 25,402 円）スローロリスセミナー（15,500 円 6/26、20 名／25,500 円 6/29、31 名）CITES 報告会（募金 15,120 円、参加費 41 名 37,000 円）Gooddo 39,808 円

(3) 2016 年度はクラウドファンディングに挑戦したが、発信の手間をかけた割には失敗した。有名人の応援やふるさと納税のような豪華なリターンがないと外部からの支援は難しかった。

以上